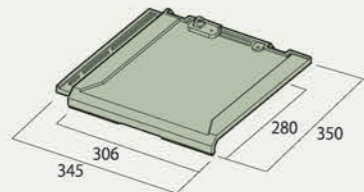


製品仕様

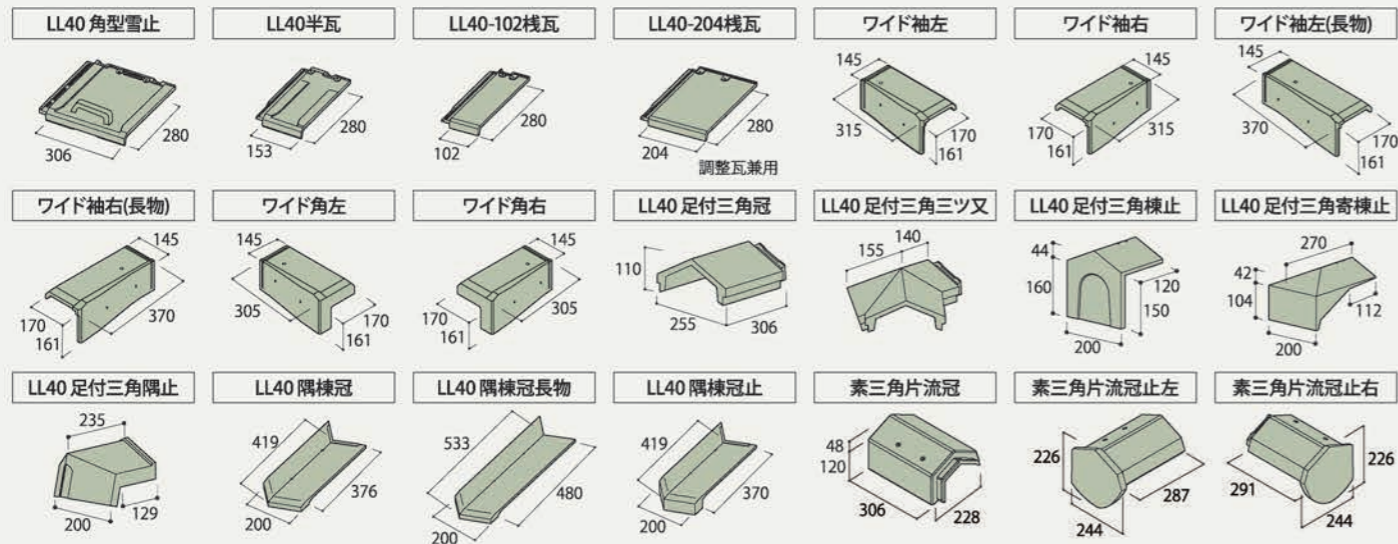
棧瓦



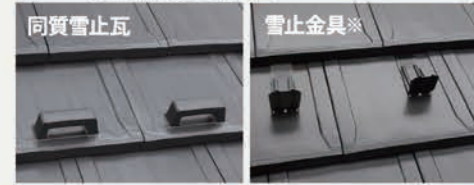
| | | | |
|-----|------------------|-----|---------------------------|
| 寸法* | 全長(mm):350±4.0 | 必要数 | m ² 当り枚数(枚):12 |
| | 全幅(mm):345±4.0 | | 坪当り枚数(枚):39 |
| 品質 | 働き長さ(mm):280 | 重量 | 1枚当り(kg):3.7 |
| | 働き幅(mm):306±4.0 | | m ² 当り(kg):43 |
| 品質 | 吸水率(%):8以下 | 荷姿 | 1梱包(枚数):4 |
| | 曲げ破壊荷重(N):1500以上 | | 1パレット(枚数):324 |
| | 耐凍害性(凍害試験):合格 | | |
| | 防火性(不燃性):法定不燃材 | | |

*働き寸法には、バラツキがあります。出荷ロット毎で、ご確認願います。

役瓦《標準》*印は全色受注品



雪止 雪止めは立地条件、地域性によりその使用の有無・使用数は異なります

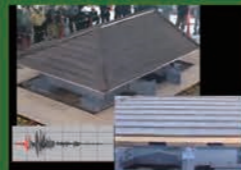


※色種：ステン・ブラック・ブラウン・グリーン

地震の揺れにも 台風の強い風にも ガイドライン工法なら安心です。

高品質な瓦と、優れた施工。その二つが揃ってはじめて、安心・快適な瓦屋根ができていきます。実験データにもとづいた「ガイドライン工法」なら地震の揺れや台風の強風にも耐えられることが確認されています。

阪神淡路大震災クラスの地震波を想定した耐震実験



粘土瓦製品の特性についてのお願い/ご注意

- 瓦は粘土を原料とした焼成品です。粘土は採取場所により、その成分・性質は微妙に異なり、均一ではありません。「瓦は天然原料を使った自然素材である」ことをご理解頂き、その特性を予めご承知ください。
- 粘土成分の違いや焼成窯内雰囲気の変化により、微妙な「色ムラ」が発生する場合があります。
- やき物の特有のネジレや、寸法のバラツキがあります。葺き上げ後に瓦と瓦の間にスキマが発生することがあります。
- 施工後、色合いの変化が発生する場合がありますが、屋根材としての品質・性能および耐久性を損なうものではありません。
- 陶器瓦は貫入(かんにゅう)と呼ばれる表面亀裂が発生する場合がありますが、これは陶器特有の釉薬表面層に発生する亀裂であり、本体地までの亀裂ではなく品質の劣化を伴うものではありません。
- 陶器瓦には釉薬面に「ピンホール」と呼ばれる、小さいへこみや粘土素地の露出が発生している場合があります。これは釉薬の気泡や粘土に含まれる有機物などが燃焼して発生するもので、品質上の問題は発生しません。
- 「銀いぶし瓦」は経年の変化による「黒ずみ」、雨水による点状の「赤サビ」などの色変化が発生する場合がありますが、これは自然素材である「銀いぶし瓦」特有の現象であり品質の劣化を伴うものではありません。
- 日当たりの悪い場所、湿度の高い場所に施工され

た瓦には、「コケ」や「カビ」が発生することがあります。これは瓦表面層に発生しているものであり、屋根材としての品質・性能を損なうものではありません。

●「銀いぶし瓦」の製造過程において瓦素地表面に円形の跡が残る場合がありますが、屋根材としての機能を損なうものではありません。

●運搬、施工時に軽微なスレ傷、欠けなどが表面に付く場合がありますが、屋根材としての機能を損なうものではありません。

●「銀いぶし」の表面は、品質特性として炭素被膜がコーティングされています。粘着性のものを貼ると被膜が剥がれ、黒い層が露出してしまいますので、養生テープなどをご使用の際はご注意ください。



安全に関するご注意

- 当社製品の使用に際しては、「瓦屋根標準設計・施工ガイドライン」に基づいて施工してください。
- 粘土瓦の施工には専門の工事が必要です。専門工事業者にご相談ください。
- 寒冷積雪地域・強風地域・多雨地域では、特殊な工事が必要とする場合があります。こうした地域で粘土瓦を使う場合は、専門工事業者にご相談ください。
- 粘土瓦を使った屋根は、関連する工事標準仕様書に基づいて設計してください。特殊な工事を行う場合は、専門工事業者にご相談ください。
- 瓦の取扱い時は必ず手袋を着用して下さい。瓦のバリなどによりケガをすることがあります。

| | | | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 標準屋根勾配 | 2.5/10 | 3.0/10 | 3.5/10 | 4.0/10 | 4.5/10 | 5.0/10 | 5.5/10 | 6.0/10 |
| その流れ長さ | 6m | 8m | 11m | 14m | 18m | 22m | 26m | 30m |

※これは瓦を安心してお使い頂くための標準値です。
※標準屋根勾配の流れ長さを超える場合は、「防水強化仕様」を推奨していますので、当社または専門工事業者にご相談ください。

製品は改良のため、予告なく変更することがあります。/本パンフレットは印刷物のため、現物の色と若干異なる場合があります。

栄四郎瓦株式会社



栄四郎瓦

- 本社 〒447-8512 愛知県碧南市白沢町1-38
Tel.0566-48-5115 Fax.0566-48-2416
- 関東営業所 〒321-0945 栃木県宇都宮市宿郷3丁目16-12 青木ビル3F
Tel.028-612-5823 Fax.028-612-5824
- 九州営業所 〒849-0101 佐賀県三養基郡みやき町大字原古賀5529
Tel.0942-94-4460 Fax.0942-94-4383



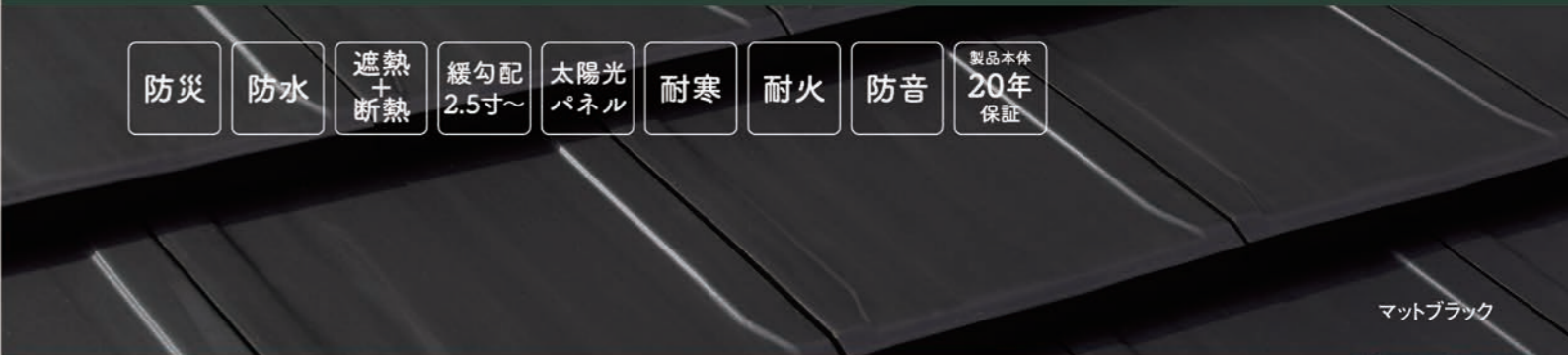
23-11
初刷

シャープで軽やかなデザイン、コストパフォーマンスにも優れた平板瓦。



Roman LL40 Hyper-Z

- 防災
- 防水
- 遮熱+断熱
- 緩勾配 2.5寸~
- 太陽光パネル
- 耐寒
- 耐火
- 防音
- 製品本体 20年保証



マットブラック



マットブラック



マットグリーン

Roman LL40 Hyper-Z

- 防災
- 防水
- 遮熱 + 断熱
- 緩勾配 2.5寸~
- 太陽光パネル
- 耐寒
- 耐火
- 防音
- 製品本体 20年保証

すっきりとした仕上がりの平板瓦に、瓦らしさを加えた特徴あるデザイン。フラットでシャープな仕上がりが屋根に趣を持たせます。あらゆる建物の柔軟にマッチするレギュラーカラーに加え、現代的に「和」の風合いで個性を演出するプレミアムな銀いぶし色もご用意しています。豊富な役瓦でお好みの屋根デザインをお選びください。

レギュラーカラー



プレミアムカラー



遮熱について
☆☆…赤外線反射率15~40% ☆☆☆…赤外線反射率40%以上

※印刷物のため、現物の色と若干異なる場合があります。

防災

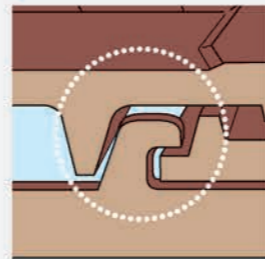
瓦同士で支えて固定
地震や台風にも安心です

Hyper-Z

全ての瓦を1枚ずつ屋根に固定し、さらに瓦同士をしっかりと噛み合わせる構造の防災瓦。加えて、最新の実験データに基づいた「ガイドライン工法」による施工で、優れた耐震性・耐風性を実現しています。



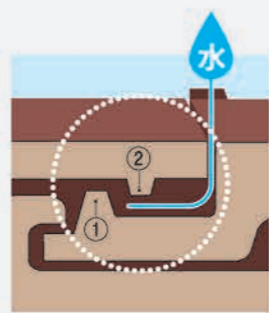
台風などの強風被害に備えて令和4年から瓦屋根の緊結方法が強化されました。(←詳細をwebでご確認いただけます)



防水

優れた耐漏水性で水の侵入をシャットアウト

アンダーラップ側の突起(①)とオーバーラップ側の突起(②)の2重の水返しを持つ洗練されたデザイン。たとえ強風雨時に瓦の重なる隙間から雨水が浸入しても自然に外へ再排水します。



緩勾配 2.5寸勾配からOK

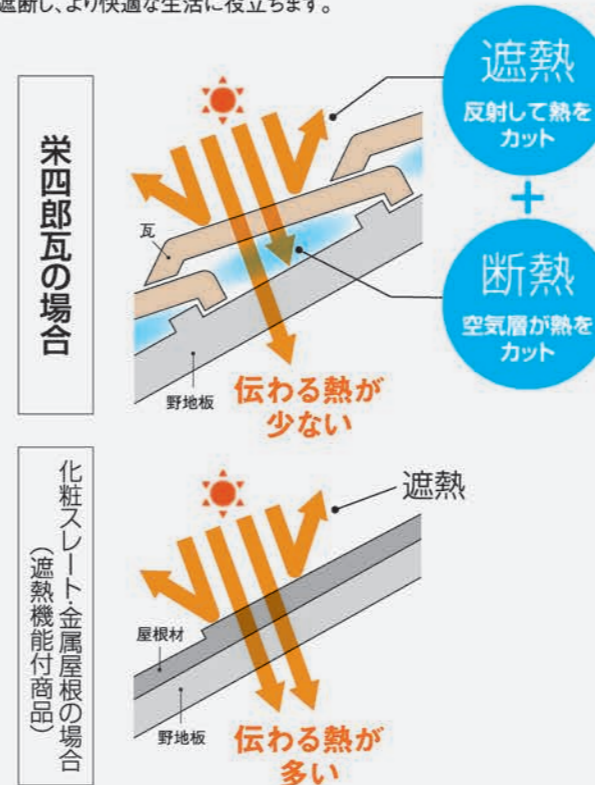
「緩勾配屋根」や「片流れ屋根」の需要拡大に 대응するため、改めて公的機関の送風散水試験を行い、標準屋根勾配とその流れ長さを改新いたしました。



遮熱 + 断熱

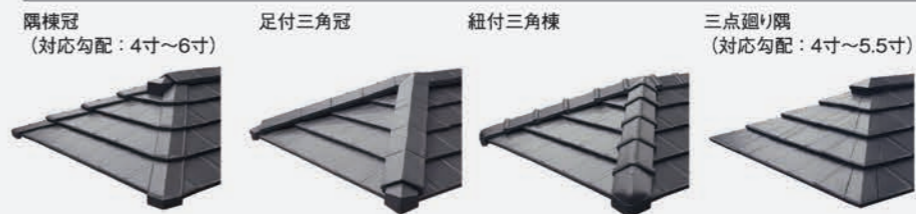
真夏の日射熱をカットし、室内の気温上昇を抑えます

粘土を原料とする瓦は、元来熱を伝えにくい特性を備えています。また、施工のできる瓦と野地板との間の空気層が、さらに断熱効率を高めます。空気層がほとんどない化粧スレートや金属の屋根材に比べ、外気温の影響を遮断し、より快適な生活に役立ちます。

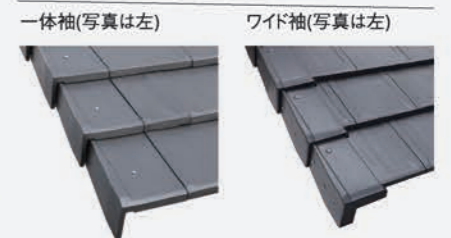


棟・袖部のデザインバリエーション

隅棟部



袖部



太陽光パネルとの相性も抜群

据え置き型でも一体型でも、太陽光発電パネルを設置した際に屋根全体がすっきりと美しく仕上がります。

耐寒 寒冷地でも広く採用されています

瓦に浸透した水分が凍結を繰り返し、体積膨張で破損させる凍害。その発生には瓦の吸水率が大きく関係しています。栄四郎瓦はJIS規格(12%以下)を大きく下回る8%以下の吸水率で、凍害の心配はほとんどありません。*JIS A 5208による吸水率は軸葉瓦は12%以下、銀いぶし瓦は15%以下です。

